はじめに

この度は、RODE NTK をお買上げ頂き誠に有難うございます。製品の性能を最大限に活用し末永くお使い頂く為に、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。 尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

特徴

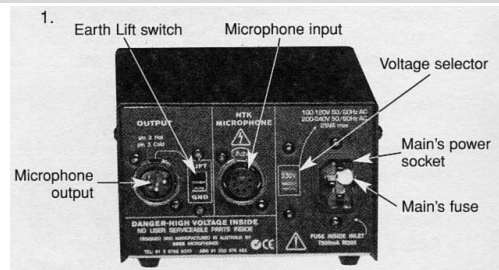
- 金メッキ縁取り加工大口径ダイアフラム
- 超低ノイズ
- 単一指向性
- 丈夫なメタルサテンニッケル仕上げ
- 内部カプセル・ショックマウント構造及び丈夫なメッシュ・ヘッド
- 可聴帯域を全てカバーする周波数特性

製品仕様

カプセル　：1インチ・プレッシャー･グラディエント・コンデンサー
指向性　：単一指向
周波数特性　：20Hz～20kHz（+/-6ｄB）
真空管入力　：バイポーラー･バッファリング
出力インピーダンス　：200Ω（100Ωper leg）
S/N 比　：＞82dB（A-weighted, per IEC268-15）
最大出力　：＞+29ｄBu（@1kHz,5%THD into 1k（load）
最大 SPL　：＞158dBSPL（@1kHz,5% THD into 1K（load）
感度　：-38dB re 1V/Pa（12mv@94dB SPL）+/-1dB
ダイナミックレンジ　：＞147ｄB（A-weighted, per IEC268-15）
駆動電源　：ユニティ･ゲイン、クローズド･ループ、インピーダンス･コンバーター
外部電源　：100-120V/200-240V　AC（ユーザー選択）　50Hz-60Hz
付属品　：専用パワーサプライ、10M マルチコア・ケーブル、
　M2 スタンドマウント・アダプター
サイズ・重量　：5.5（直径）×20.8（全長）cm、4.53kg

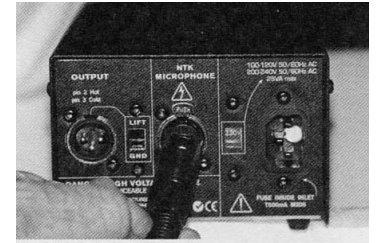
基本操作

- NTK のパワーサプライが適切な電圧に設定されていることを確認して下さい。
- NTK パワーサプライのリアパネルにはマイク出力端子、グランド（アース）リフト・スイッチ､マイク入力端子、電圧セレクター、そしてフューズ機能付きのメイン･パワーソケットがあります。
- フトントパネルにはマイク入力端子の LED（発光ダイオード）がついています。
- NTK は Voltage Selector を切替えることで110－120V, 50/60Hz 又は、220－240V, 50/60Hz の電圧で使用可能です。
- 100－110V で使用する時は電圧切替スイッチを 115V に設定して下さい（下写真参照）

1.
Earth Lift switch
Microphone input
Voltage selector
Main's power socket
Microphone output
Main's fuse

- 220－240V で使用する時は電圧切替スイッチを 230V に設定して下さい（下写真参照）

注意：電圧をどちらに切換えてもメイン・ヒューズは常に T500mA スローブロー・ヒューズです。
パワー・サプライを適切な電圧に設定したら、NTK を接続します。
注意：7 ピンのマルチコア・マイクケーブルをまず接続してから電源をつなぎます。

- 付属している NTK 用ケーブルのオスの 7 ピンプラグを、パワーサプライのリアパネルにある 7 ピン入力端子に接続します（右写真参照）。
- 反対側のケーブル端にあるメスの 7 ピンプラグをマイクに接続します。両側のプラグが正しい場所にきちんと最後まで差し込まれているかどうか必ず確認して下さい。
- ここでマイクケーブルを出力端子につなぎ、ミキサー/マイクプリアンプへ出力します。このとき、端子部分が金メッキの高品質マイクケーブルをご使用されることをお薦めします。できるだけ短めのケーブルを使用して下さい。長いケーブルのご使用は音質に影響を及ぼすことがあります。また必ず 2 ピン＋、3 ピン－、1 ピン・スクリーンに接続されたバランス・ケーブルを使用して下さい。
- NTK は M2 スタンドマウントまたはオプションの SM2 ショックマウントを使用し、安定したマイクスタンドに確実に取り付けて下さい。NTK コンデンサー・マイクは精密機材ですから、誤って落としたり、強い衝撃を与えたり、叩いたりせず大切に取り扱って下さい。パワー・サプライをメイン・サプライに接続したらスイッチを入れる準備完了となり、NTK が使用可能となります。
- 本体スイッチを入れた時、青色 LED はすぐには明るくならず、徐々に明るく点灯していって安定します。この LED は NTK のバルブに入っているフィラメント電圧によって作動していてウォームアップが完了するまで数秒かかります。ですからこの LED は電源オン/オフのインジケーターの役目だけでなく、マイクが安定して使用できる状態になったことを知らせてくれます。通常、電源は約 12 秒で使用可能となりますが、1～2 分待って NTK が確実に使用可能となるまで待った方がいいでしょう。
- ボーカルに使用する際は“ポップ・ストッパー”（ウィンド・スクリーン）を使用することをお薦めます。ポップ・ストッパーは、マイクの至近距離で B や P といった音を発声した時の強い破裂音を減らす役目を果たします。
- アース・ループ（ハウリング/周波数のハムノイズ）が起こる場合はリアパネルにあるグランド・リフトスイッチを“LIFT”の位置にします。このハウリングはアースになっている 2 つのデバイスを一緒に接続すると発生します。

メインのアースは絶対に取り除かないで下さい。（致命的な損傷を引き起こす可能性があります）

◇注意事項◇

1. コンデンサーマイクは湿気を嫌います。NTK は湿気を避けて保管し、常に乾燥しているところに保管して下さい。カプセルはボーカルワークにおいて湿気を受けやすいので、ポップ･ガードをお使い下さい。これを使う事によってボーカルのよけいなブレスを取り除き、唾などがマイクに直接あたるのを防ぎます。スポンジタイプのウィンドスクリーンは湿気を遮るのに効果的で、しかも高域を多少押さえる事にも役立ちます。

2. NTK をぶつけたり落としたりしますと故障の原因となり、保証の対象とはなりませんのでご注意下さい。NTK はカプセル内のダイアフラムがショックマウント構造になっており、耐久性及びレコーディング時の振動からの影響に非常に優れています。マイクにサスペンションを用いたい場合はオプションの SM-2 を購入してご使用下さい。

3. NTK を使い終わった後は、乾いたやわらかい布でお拭きになり、ハードケースの中に収納して下さい。その際、マイクの先端に乾燥剤(白い袋)を入れておくことがベストです。この乾燥剤が湿気を吸収し、カプセルを守ります。この乾燥剤は末永く利用する事ができます。乾燥剤がピンク色になりましたら青色に変わるまで 60℃位の温度に設定されたオーブンの中に入れて下さい。乾燥剤が青色に変われば再び使用する事ができます。

4. マイク内部のパーツはとてもデリケートですから、絶対に触れないで下さい。修理に関するすべてのサービスは RODE 代理店におまかせ下さい。

保証書

保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より10年間有効

■保証規定

保証期間内（ご購入より10年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。 RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。

USER'S MANUAL
-取扱説明書-

株式会社 サウンドハウス
〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958
TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334
http://www.soundhouse.co.jp shop@soundhouse.co.jp